# **個別報告3-1**

【任意後見人】**受任者は毎回記入してください**　　　 　　 報告日：西暦 　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 報告者(任意後見人) | 受講者番号 |  | 都道府県士会 |  |
| 氏名 |  |

１、概要（毎回記入してください・データ―ベース項目）

|  |  |
| --- | --- |
| 活動報告番　　　号 | No. :　　　　　　－　　　(※「（受講者番号）－（受任順の通し番号）」とし、前回報告と同じ番号を使ってください) |
| 報告種別 | 1□新　　規2□定　　期3□終　　了　　4□引継完了5□辞　　任 | ・終了・辞任の年月　：（西暦）　　　　　　年　　月・引き継ぎ完了の年月：（西暦）　　　　　　年　　月・終了・辞任の理由 |
| 本人 | 性別 | 1□男性　2□女性 | 年　齢 | 　　歳代　　前半・後半 |
| 判断能力の障害の有無・種別 | 1□判断能力の □判断能力の障害有り障害無し 2□認知症高齢 3□知的障害4□精神障害 5□その他 |
| 要介護度もしくは長谷川式スケール、障害程度区分 |
| 現在の居所 | 1□在宅（□ひとり暮らし □家族と同居 □グループホーム □ケアハウス □サービス付き高齢者向け住宅　□有料老人ホーム）2□病院　（□一般　□精神）3□施設　（□特養　□老健　□障害）4□その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 資産状況※本人（個人）の資産状況 | 1□生活保護受給世帯2□住民税非課税世帯3□その他 |
| 区 分**※「任意代理契約のみ」は将来的に任意後見契約締結するものに限定** | 1□任意後見契約のみ締結（見守り以外の活動はない）2□任意後見契約と任意代理契約を平行して締結　（現在、任意代理に基づいて活動中）3□監督人の選任を受けて、任意後見人として活動中 |
| 4□任意代理契約のみ締結し、現在活動している (左欄※参照) |
| 契約の締結 | 任意後見契約 | 締結日：（西暦）　　　　年　　月　　日 |
| 任意代理契約 | 締結日：（西暦）　　　　年　　月　　日 |
| 公証役場名 |  |
| 任意後見監督人の選任 | 監督人の有無 | 0□無し　　1□有り |
| 家裁 | 　　　　　家裁　　　　　　　支部（出張所） |
| 申立人 | 申立人：1□任意後見人　　　　2□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 審判確定年月 | （西暦）　　　　年　　月 | 事件番号 | 平成 |  | 年(家)第 |  | 号 |
| 監督人の職業等 | 1□社会福祉士 2□弁護士3□司法書士 4□法人　　5□その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 複数任意後見監督0□無　　1□有り（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 報酬 | 受任者報酬 | 月額　　　　　　円（見守り以外の活動はない場合の報酬） |
| 任意後見報酬 | 月額平均 □1万未満　　 □１～２万未満 □２～３万未満 □３～４万未満 □４～７万未満 □7万以上（任意後見人に就任した時の報酬） |
| 任意代理報酬 | 月額　　　　　　円（任意代理に基づいて活動中の報酬） |
| 備考 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **個別報告3-2** | **報告者氏名** |  | **活動報告番号：№** |  　 － |

**２、契約の締結　新規報告のみ記入ください**

① 任意後見契約・任意代理契約書の添付はしないでください。その代わりに個別報告に契約締結日、代理権の内容を明記してください。

②本人の氏名、住所地、利用施設（機関）、援助者等の氏名、所属先名称等の固有名詞は、原則として無作為のアルファベットで表記し、個人、地域、施設等が特定されることのないように記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 契約締結時の本人の状況 |  |
| 契約締結の理由・経緯 |  |
| 相談開始から契約締結までの期間：約　　　　ヶ月 |
| 契約締結年月 | 　（西暦）　　　　年　　月 |
| 代理権の内容 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **個別報告3-3** | **報告者氏名** |  | **活動報告番号：№** |  　 － |

**３、本人の状況および後見活動の内容　受任者は毎回記入してください**

※委任代理時点でのでは記載不要

  **（該当項目にチェックが入った場合は必ず具体的状況を記載してください）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本人との面会の頻度 | 実施回数は過去１年間に（　　　　）回 | (頻度が月１回未満の場合、以下に理由を記述) |
| 本人の心身状況 | 心身状況で気になることが1□ある2□ない | (ある場合は、以下に具体的内容と対応方法を記述) |
| 経済状況 | 収支は1□黒字である2□ぎりぎりである3□赤字である | (赤字の場合は、以下に今後の対応について記述) |
| 直近１年間の財産の変動 | 財産に以下の様な大きな変動が1□あった □100万円以上の預貯金の変動□不動産の売却、購入、賃貸借□財産全体で300万円超の変動2□なかった | (変動があった場合はその要因、概要について記述してください) |
| 報告者と本人との関係 | 本人との関係は、1□良好である2□良好ではない3□その他（意思疎通困難等） | (良好ではない、その他の場合は、以下に状況を記述) |
| 報告者と親族との関係 | 親族との関係は、1□良好である2□良好ではない3□その他（いない場合等） | (良好ではない、その他の場合は、以下に状況を記述) |
| 報告者と関係機関等との連携・調整 | 関係機関との連携や調整は、1□良好である2□良好ではない3□その他 | (良好ではない、その他の場合は以下に状況を記述) |
| 監督人への報告状況 | 直近の報告年月(初回報告も含む)（西暦）　　　　年　　月□監督人等から指摘等があった  | 1年以上報告していない場合には理由と今後の報告予定を、報告について監督人等から指摘等があった場合にはその概要を、記述 |
| その他、活動上の課題 | 後見活動上の疑問点や質問が1□ある2□ない | (ある場合は、以下に疑問、質問内容を記述 (別紙添付可)) |
| 本人死亡の場合の終了事務の状況等 | 本人死亡日：　　　年　　月　　日監督人への終了報告：　　　年　　月　　日相続人への財産引渡：　　　年　　月　　日　⇒引渡完了の報告：　　　年　　月　　日 |
| 現在の後見活動（身上監護、財産管理に関すること）の計画・内容（※委任代理契約段階を含む）※必ず記入してください※委任代理中の方は、任意後見監督人選任の時期についての判断を記述してください※辞任の場合は辞任に至った経緯と引き継ぎの状況を記述してください |